

V 緊急時の備え

1. 緊急時安心キット

病院への速やかな搬送につなげることを目的として、「かかりつけの医療機関」や「緊急連絡先」などの情報を、緊急時に備えて冷蔵庫に保管する「緊急時安心キット」を希望者に無料で配布しています。

配布窓口	各区役所（支援課、高齢介護課、保健センター）、保健所、消防署（出張所）
------	-------------------------------------

2. 緊急時連絡システム

在宅で重度障害のある方や慢性疾患などをお持ちの高齢者が、緊急時にボタンひとつで通報できるよう、ペンダント型発信機と緊急通報機器を設置しています。24時間体制で、医療・福祉関係の資格を有する相談員が対応します。また、希望に応じて定期的に安否確認も行います。（システムの設置及び維持管理は市が負担しますが、自己都合による機器移設等に係る再設置費等は自己負担となります。）

窓口	各区役所（高齢介護課、支援課）
対象者	障害のある方だけの世帯、障害のある方が日中独りになる世帯、 または、65歳以上のひとり暮らしで慢性疾患などにより日常生活において常時注意を要する方

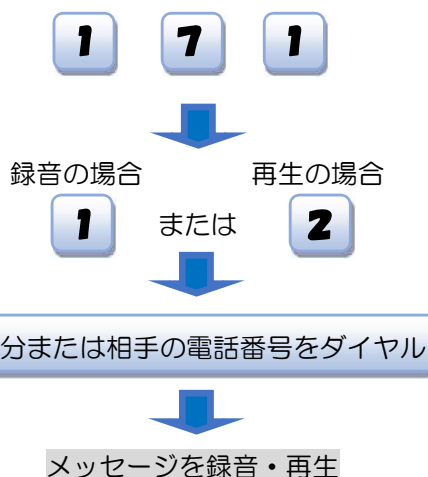
災害時に役立つ 連絡方法

各電話・通信会社では、災害時にお互いの安否情報を伝える手段として「災害用伝言サービス」などを提供しています。

毎月1日、15日等
体験できる日があるよ！



■災害用伝言ダイヤル「171」の利用方法



■災害用伝言板(web 171)の利用方法

災害用伝言板(web 171)へアクセス

URL: <https://www.web171.jp/>

自分または相手の電話番号を入力

メッセージを登録・確認

*詳細は各電話・通信会社へお問合せください。

3. 避難行動要支援者名簿の掲載

窓口	福祉総務課
電話	048-829-1253

避難行動要支援者名簿とは、災害発生時などに、自ら避難することが困難な「避難行動要支援者」を円滑に支援するため、要件に該当する方を掲載した名簿です。

地域で取り組まれている避難支援体制をさらに整備し、災害に備えるため、個人情報を提供することに同意した方を掲載した名簿は、事前に地域の自治会・自主防災組織・民生委員などへ提供し、防災訓練などに活用いただきます。また、要件に該当されない方でも、災害時の避難に支援が必要な方は名簿への掲載が可能ですので、希望される方は、福祉総務課までお問合せください。

*災害の状況によっては、支援者の多くも被災者になりえます。そのため、名簿の提供に同意することにより、災害時の支援が必ず保証されるものではないことをご理解くださいますようお願いいたします。

●対象者

在宅の方	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> 要介護2～5の認定を受けている方 要支援1・2、要介護1の認定を受けている単身又は高齢者のみの世帯の方
	障害者	<ul style="list-style-type: none"> 障害支援区分認定者 <ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者1・2級 身体障害者（肢体不自由）1・2級 聴覚障害者2・3級 <ul style="list-style-type: none"> 知的障害者Ⓐ・A・B 精神障害者1・2級 身体障害者（内部障害）1級 身体・知的障害児 特別障害者手当受給者

療養生活の上で、日頃から備えておきたいポイント

□地域の防災教室・防災訓練に積極的に参加しましょう

地域住民に、災害時支援が必要な状況を理解してもらい、声をかけあえる関係を作りましょう。

□災害時に必要な支援が受けられるよう、防災カードを携帯しておきましょう

住所、氏名、緊急時の連絡先、かかりつけ医療機関名、常備薬の種類などを記載した防災カードを作成し、日頃から携帯しておきましょう。

□非常持出品と備蓄品を用意しましょう

一般的な防災グッズの他に、疾患や症状に合わせた物品も用意しておきましょう。

□避難場所への避難方法を確認しましょう

区役所などで配布しているガイドブックやマップなどで、自分の住んでいる地域の避難場所がどこか確認しておきましょう。

◇非常時に備えて用意しておくよいもの



◎お薬手帳・常用医薬品

1週間分以上の治療薬を用意しましょう。

◎カセットコンロ・やかん

お湯を沸かせば、食事だけでなく熱湯消毒にも使えます。



◎懐中電灯

ヘッドライトもあると、処置をするときに便利。



◎現金

公衆電話は停電時、テレホンカードが使えないので小銭も用意しましょう。



◎飲用水

最低でも3日分用意。

お風呂のお水は溜めて、生活用水に。

◎食料

7日以上を用意。疾患によっては配給される食事をとることが難しい場合があります。

自身の事情にあったものを用意しておきましょう。

◎毛布・タオルなど

保温以外に、停電でエアマットが使えなくなった場合の体位交換に使えます。



◎保冷剤

保冷以外に、体温調整に使えます。

◎携帯電話・スマートフォン

家庭用電話機は停電時に使えないことがあります。



◎連絡先一覧

医療機関や人工呼吸器の業者などの連絡先をわかるようにしておきましょう。(p20参考)



人工呼吸器等の医療機器を使用している方

地震災害等による大規模停電等が発生した場合、自宅で電力や医療機関の復旧を待つことで混乱が避けられる場合があります。被災後、1週間程度自宅で過ごすことを想定しておきましょう。

①人工呼吸器等の非常用電源が確保されている

- 人工呼吸器は内部バッテリーの他に外部バッテリーが最低3個あると安心です。
- 自動車のシガーソケットから電源を取る場合、誰かが付いている必要があります。(長時間の使用は不明。)
- 発電機は東京電力などからのレンタル制度もあります。

②家族等が非常時のケアの方法を習熟している

- 電動機器(人工呼吸器やエアーマット等)の停電時の対応を把握しておきましょう。
- アンビューバッグの操作や人工呼吸器の再設定等、練習をしておきましょう。
- 吸引は足踏み式吸引器や手動吸引器、大型の注射器など代替方法を用意しましょう。

③薬品、医療材料、消耗品、食料等を備蓄している

- 停電が発生するとマンションや高台は断水になるため、飲用水以外に呼吸器加湿用の蒸留水を20ℓ用意しましょう。
- 手が洗えないので、アルコール消毒やアルコール綿で消毒しましょう。

④医療機関、訪問看護ステーション、人工呼吸器取り扱い業者などと非常時にも連絡ができる

- 非常時は電話よりメールの方が機能しやすい状況となります。
- 災害用伝言ダイヤル等を活用しましょう。(p16) 18

【備蓄のポイント】
薬の残薬や医薬材料の残数が1週間を切る前に受診する、購入する等、普段の生活でも意識しておきましょう。





◇災害時必要物品チェックリスト 1週間生活ができる分の量を準備しましょう！

品名	点検日			品名	点検日		
<input type="checkbox"/> 現金				<input type="checkbox"/> タオル			
<input type="checkbox"/> 健康保険証				<input type="checkbox"/> 保冷剤			
<input type="checkbox"/> お薬手帳				<input type="checkbox"/> 毛布			
<input type="checkbox"/> 常用医薬品				<input type="checkbox"/> 湯たんぽ・カイロ			
<input type="checkbox"/> 連絡先一覧				<input type="checkbox"/> カセットコンロ			
<input type="checkbox"/> 携帯型ラジオ				<input type="checkbox"/> 燃料ボンベ			
<input type="checkbox"/> 携帯電話等				<input type="checkbox"/> なべ・やかん			
<input type="checkbox"/> 懐中電灯				<input type="checkbox"/> 携帯トイレ			
<input type="checkbox"/> 乾電池				<input type="checkbox"/> 飲用水			
<input type="checkbox"/> 食料				<input type="checkbox"/> ポリタンク			

～人工呼吸器等の医療機器を使用している方～

品名	点検日			品名	点検日		
非常用電源 <input type="checkbox"/> バッテリー <input type="checkbox"/> 発電機 <input type="checkbox"/> 自動車のシガーソケットからの電源 <input type="checkbox"/> ガソリン (自動車、発電機用) <input type="checkbox"/> インバーター <input type="checkbox"/> 延長コード				気管切開・人工呼吸器 <input type="checkbox"/> 人工鼻 <input type="checkbox"/> 気管カニューレ <input type="checkbox"/> Y字ガーゼ <input type="checkbox"/> 注射器 <input type="checkbox"/> 吸引チューブ <input type="checkbox"/> 呼吸器回路一式 <input type="checkbox"/> 滅菌精製水			
代替医療機器 <input type="checkbox"/> アンビューバッグ <input type="checkbox"/> 足踏み吸引器等				胃ろう <input type="checkbox"/> 接続チューブ <input type="checkbox"/> イリゲーター <input type="checkbox"/> 栄養セット <input type="checkbox"/> 蒸留水 <input type="checkbox"/> 経管栄養剤 <input type="checkbox"/> 注射器			
在宅酸素 <input type="checkbox"/> 酸素ボンベ <input type="checkbox"/> カニューレ <input type="checkbox"/> 延長チューブ				その他必要なものを記入			
意思伝達ツール <input type="checkbox"/> 透明文字盤 <input type="checkbox"/> 絵カード <input type="checkbox"/> メモ・筆記用具							

◇療養者の基本情報

記載日 年 月 日

(ふりがな) 氏名		生年月日	年 月 日 (歳)
住所		電話	
治療中の疾患 既往歴			

◇緊急時関係者連絡先リスト

	名称	施設名	担当者	電話番号
医療・介護	医療機関			
	医療機関			
	薬局			
	訪問看護師			
	ヘルパー			
	ケアマネージャー			
事業者	人工呼吸器取扱業者			
	在宅酸素取扱業者			
	電力会社			
その他				

◇緊急時家族・友人等連絡先リスト

氏名	続柄	電話番号	住所	災害用伝言板 登録有無

***すぐに見られる電話機の前や冷蔵庫の中など、工夫して保管しましょう！**